

## 福岡県議会：「地域公共交通の維持・再構築等について」福岡県知事に要請 !!

令和5年3月3日（金）、福岡県議会「福岡県地域公共交通事業振興議員連盟」（会長：藏内勇夫）の皆さんが、服部誠太郎福岡県知事に対して、「地域公共交通の維持・再構築等に関する要請」を行われました。

### 【要請内容】

- 1 県議会及び関係自治体と一体となって、交通事業者に対し県民生活を支える地域公共交通を維持し、その利便性を確保及び向上させるよう求めること。
- 2 県民の居住環境を守るとともに、国に対し、地域公共交通の維持による利便性の確保、鉄道への回帰という国際的な動向を踏まえた交通体系の再構築並びに交通事業者に対する財政及び税制上の支援を求めること。
- 3 県としても、県民の居住環境を守り、地域間の連携を支えるため、住民の移動手段の確保及び利便性の維持・向上に取り組む市町村を支援するとともに、地域公共交通事業の振興に取り組むこと。



### 【藏内勇夫会長】

地域公共交通については、服部知事が先頭にたって努力を重ねてこられました。

しかし、昨今の物価高騰であるとか、コロナ惨禍等々をかえりみますと、極めて、この公共交通の重要性が高まっていると、我々議会一同感じています。そういう中にあり、特にJR九州は3月にダイヤを改正されるとこういう報道があります。これは議会としても、「地域と地域を結ぶ絆、地域における人と人を結ぶ絆が断ち切られると、こういう居住環境の悪化は、見逃すことができない」という多くの声が上がリ、我々議会も知事と一緒に、車の両輪で、この充実に向けて努力をしようということで議員連盟が立ち上がったところであります。私どもは、これはJR九州のみならず、これまで西鉄に関しましては、西鉄沿線会というものを設立いたしまして、年に数回、西鉄経営陣との意見交換をし、西鉄の意見、我々地域住民の意見を交換してきたところです。

JR、西鉄、第三セクター、あるいは地域のコミュニティバス、こういった我々の公共的な足をしっかりと確保していく。これまでよりも充実をさせるといったことに努力をしたいと思っているところです。

知事におかれましては、この問題の先頭に立って、努力を重ねていただきたい。

我々議会も一緒になってこの問題解決に進んでいきたいと考えているところです。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

### 【服部誠太郎知事】

藏内会長からお話がありましたが、鉄道のみならず、バス等の地域公共交通、これは私たち県民の通勤通学通院、あるいは買い物といった地域の皆さんの足として大変重要なものです。

だれもが住み慣れたところで働く、長く元気に暮らす、そしてまた安心して子供を産み育てることができる。こういう福岡県の地域社会をつくっていくうえでも、欠くことができない貴重な役目を果たすものです。

昨年9月に行われました、JR九州のダイヤ改正につきまして、市町村等から「最終電車の繰り上げでありますとか、快速電車の廃止、また、区間快速の廃止（縮小）といったものにおいて、非常に利便性が悪化した。こういったことは地域産業の振興、あるいは地域住民の日常生活への影響というものが懸念される」というご意見を市町村からお伺いしているところです。

**私としましても、地域公共交通の維持・確保に向けまして議連の皆様方、そして関係自治体の皆様方とも力を合わせ、しっかりと取り組んでまいりたいと思います。**

今後とも、御理解、御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



井上博隆顧問 岩本一儀副会長 藏内勇夫会長 服部誠太郎知事 井上忠敏副会長 松尾統章事務局長  
森下博司副会長 原口劍生副会長 松本國寛副会長 桐明和久顧問

2023年3月6日

福岡ワンヘルス協議会・事務局